

令和7年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※対面（集合型）

研修名	子ども理解とかかわり ～特別支援教育の視点から～					(※反復開講)	
資質向上に関する指標（文科省）	特別な配慮や支援を必要とする子供への対応 教職に必要な素養			プログラム指標 (しまだい)	子ども支援		
キャリアステージ	自立・向上期(～10年目)	○	研修レベル	基礎(学部1・2年レベル)			
	探究・発展期(10～20年目)	○		応用(学部3・4年レベル)	○		
	充実・円熟期(20～30年目)	○		発展(大学院レベル)			
開設日	令和7年8月5日(火)午前			時間数	3時間	受講定員	30名
会 場	鳥取県教育センター			所在地	鳥取県鳥取市湖山町北 5-201		
授業形態	講義			対象校種	全校種		
実施方法	対面(集合型)			対象教科	全教科		
				対象職種	教諭、養護教諭、 その他(広く学校教育関係者)		
担当講師	はら ひろ じ 原 広 治 (島根大学教職大学院 特任教授)						
研修内容	特別支援教育の制度化から10余年が経過した今日、園や学校においては、子どもを理解し支える多くの取組が展開されています。「教育的ニーズ」を把握しそれに応えるというこれまでの特別支援教育に関する実践を振り返りながら、これからの特別支援教育のあり方について、「心育て」をキーワードに検討していきます。						
日 程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時 間	内 容 ※研修中は適宜休憩をとります。					
	8:40～9:00	受付					
	9:00～9:10	オリエンテーション					
	9:10～10:30	講義: 特別支援教育のこれまで					
	10:30～12:00	講義: 特別支援教育のこれから ～子どもの心を育てるかかわり					
	12:00～12:15	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時					
研修に関して各自準備するもの	・特になし						
事前課題	・特になし						
その他	・募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 ・講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 hara-hiroji@edu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。 ・当日の駐車場は、鳥取県教育センターの駐車場をご利用ください。 ※本講座は、10月30日(木)山陰教員研修センターで実施する講座と同じ内容です。						